

令和6年度 ほどほどの会

日時:2024年12月17日(火)15:30~17:00

場所:港北病院

参加者:藤井(常盤台病院)、芳垣(区役所)、早川(基幹相談支援センター)、小池(港北病院)、西東(今井地域ケアプラザ)、佐藤若(生活支援センター)(敬称略)

【議題】

1.次年度の年間計画について

〈R6 年度振り返り〉

別紙資料参照

① 病院内でのケース検討

- ・病院として、行き詰っているケースを検討に出すことで新しい視点、アイデアをもらうことができた
- ・都度のアイデア出しと進捗を追う場にはできたが、より具体的に地域移行を推進するために
→フォーマットを使用して支援検討することで医療側、地域側の意見が見えやすく、すり合わせしやすくなるのでは。
退サポ支援や部会の事例検討など参考に、ほどほどの会用のフォーマットを作成する。

② 協働活動(生活教室、出張あかね工房)

・常盤台病院より

病院の年間計画に組むことは可能。生活教室は年3~4 回ほどの頻度で参加できそう。出張あかね工房については、1月のほどほどの会に OT 室長が参加し、方向性を固めていけそう。

・あかね工房より

あかね工房利用者の方にもピア活動としての良い影響があった。区内の他事業所にも協力を得ながら、今後は実際に事業所に足を運んで社会資源を知ってもらえるとよいか。年間計画としては、作業の場・経験を語る場・来所しての作業を1 回ずつであれば開催できそう。

・病院職員の思いや、地域側に求めていることなども把握できるとよい。

→1 月 OT とも打ち合わせし年間計画を詰めていく

→病院アセスメント 職員に向けてアンケート実施できそうか(常盤台:療養病棟対象だと取りやすいか)

③ ほどほどの会の普及啓発

・院内の職員向けに、自立協の簡単な概要と活動内容(ほどほどの会ができること)をメニュー表のようなチラシ作成できるとよいか

・相談員から病院職員に手渡したり、回覧したりはできそう

・病院アセスメントの調査と併せてチラシを配布できるとより会のことを知ってもらいやすいのでは

④ 社会資源チラシ

- ・外来の目にとまる場所に置いていただく
- ・「ほどほどの会」の名前を入れる、二次元コードを添付し自立協 HP にアクセスできるとよいか

2. その他

特になし

次回：2025年1月21日（火） 15:30～17:00 場所：常盤台病院

- ・次年度予定、今年度継続ケースの検討